資 料 4

使用済自動車の破砕前処理に係る実態調査結果（概要）

１．調査の目的

本調査は、自動車リサイクル法の施行に向けた検討の参考とするため、破砕前処理業における実態等を幅広く把握することを目的とする。

なお、前回合同会議（平成１５年２月４日開催）において解体業、破砕業（主にシュレッダー業者）の実態について報告を行ったが、本調査は前回報告の調査対象となっていなかった破砕前処理業者（主に圧縮等の破砕前処理を行う業者）の実態を把握するため、追加的に実施したものである。

２．調査の内容

1) 調査対象事業所

社団法人日本鉄リサイクル工業会員名簿から破砕業者（調査済み）を除いた 740 事業所とした。

2) 調査方法

アンケート調査票を各事業所に郵送し、回答を郵送、ＦＡＸ等で回収した。

（調査票発送）平成 15 年 1 月 31 日　（回答〆切）平成 15 年 2 月 14 日

3) 調査項目

・解体自動車の処理内容
・従業員数
・廃棄物処理法に基づく業許可の取得状況
・事業の範囲
・解体自動車の年間処理台数、保管台数
・引取から引渡までの期間
・立地場所
・破砕前処理設備の設置場所の状況（屋根の有無及び床面）
・破砕前処理した解体自動車の保管場所（　〃　）

３．調査結果（概要）

（１）回収状況

アンケート発送 740 事業所のうち、回収数は 480 事業所（回収率 65%）であった。このうち、解体自動車の破砕前処理を行っていると回答があったものは 201 事業所（42%）であり、（２）以降でこれらの回答結果について集計を行った。

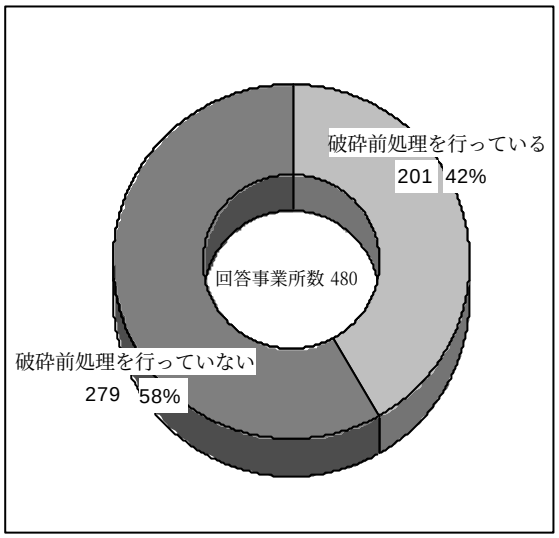


図 1　解体自動車の破砕前処理実施の有無

（２）廃棄物処理法に基づく業許可の取得状況

全体の 80%が廃棄物処理法に基づく業許可を取得済みであった。以下では、①全体、②業許可取得業者、③未取得業者のそれぞれごとに回答の状況を整理する。

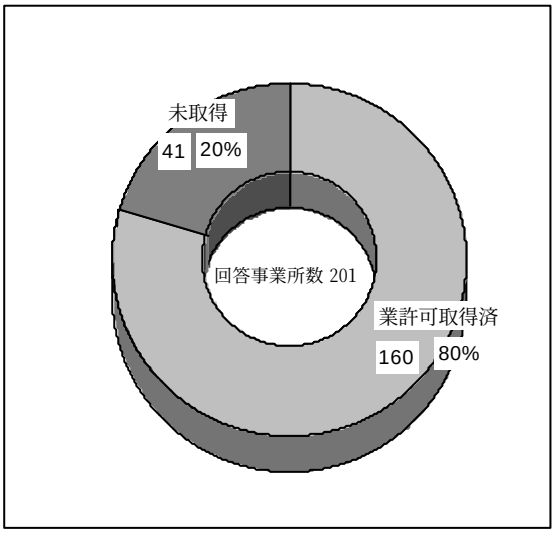


図 2　廃棄物処理法の業許可の取得状況

（３）従業員数の状況

従業員数の状況は、全体では最大 250 人、最小 3 人、平均 21 人、中間項平均（調査データの大小 5%をカットして平均。以下同じ。）18 人となっており、前回報告した破砕業者（平均 40 人、中間項平均 35 人）と比べやや小規模である。また、許可取得業者では平均 23 人、中間項平均 20 人であるのに対し未取得業者では平均 13 人、中間項平均 12 人と、業許可取得業者と未取得業者の間に規模の差が見られる。

①全体

表 1-①従業員数の状況（全体）　（単位：人／事業所）

	最大値	最小値	平均値	中間項平均値
従業員数	250	3	21	18

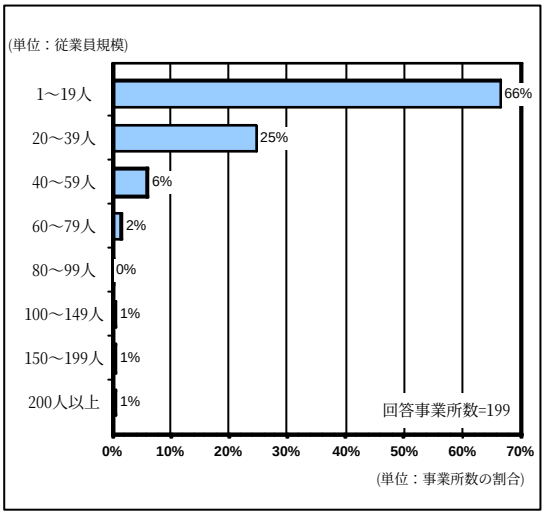


図 3-①　従業員数の分布（全体）

②許可取得済

表 1-②　従業員数の状況（許可取得済）　（単位：人／事業所）

	最大値	最小値	平均値	中間項平均値
従業員数	250	3	23	20

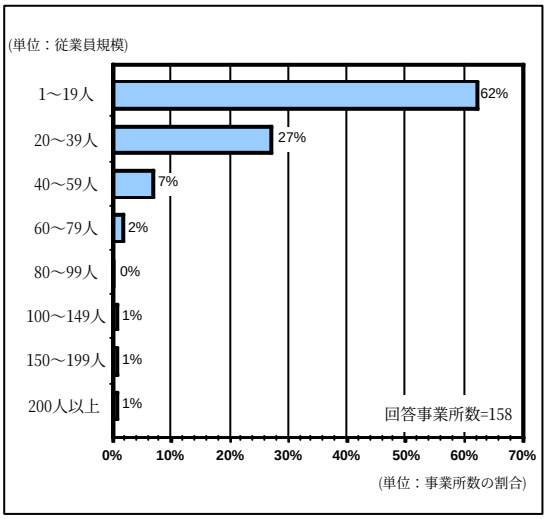


図 3-②　従業員数の分布（許可取得済）

③許可未取得

表 1-③　従業員数の状況（許可未取得）　　（単位：人／事業所）

	最大値	最小値	平均値	中間項平均値
従業員数	40	3	13	12

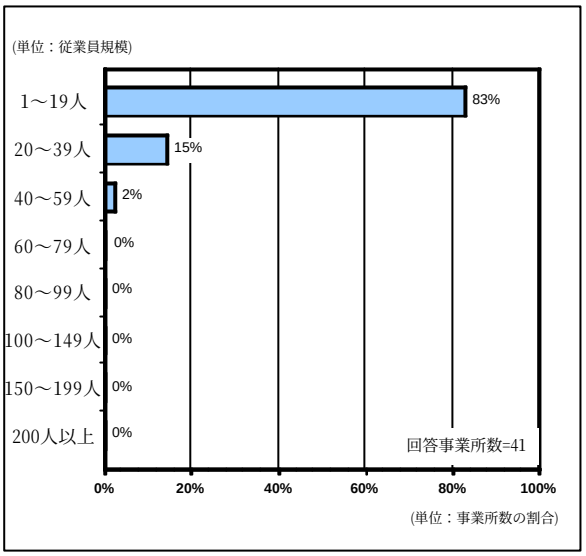


図 3-③　従業員数の分布（許可未取得）

（４）破砕前処理の内容

圧縮（プレス）とせん断の両方を行っている事業所が 46%と最も多く、次いでプレスのみ 38%、せん断のみ 16%となっている。許可取得の有無別で見ると、許可未取得業者では、両方行う業者の割合が低くなっている。

①全体

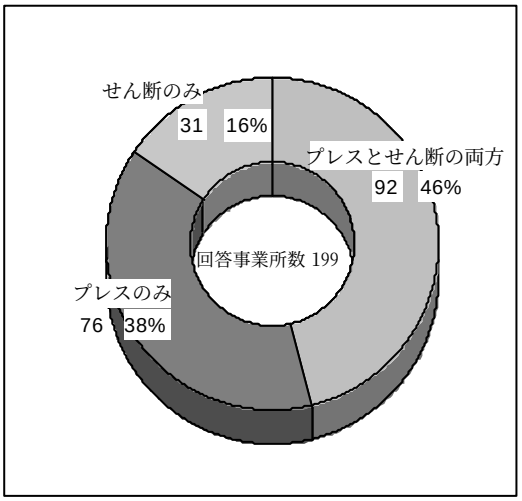


図 4-①　処理の内容（全体）

②許可取得済

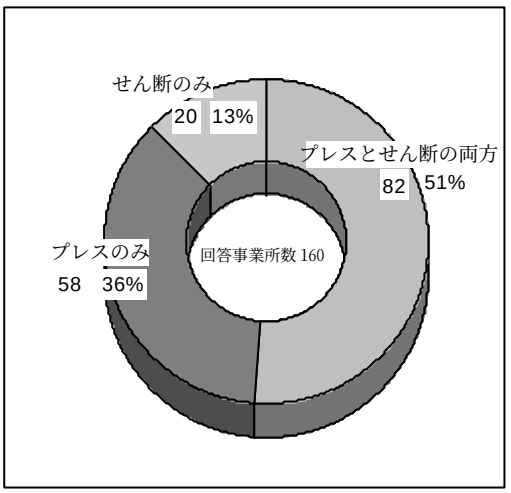


図 4-②　処理の内容（許可取得済）

③許可未取得

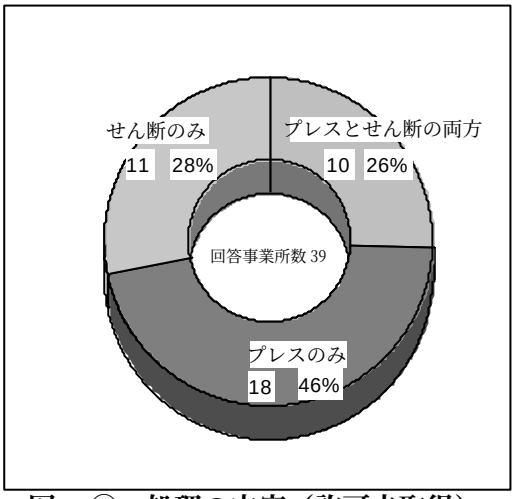


図 4-③　処理の内容（許可未取得）

（５）事業の範囲

解体自動車の破砕前処理以外に行っている事業としては、「自動車以外の物のプレス又はせん断」93%、「産業廃棄物の処理」55%、「自動車の解体」33%等となっている。

①全体

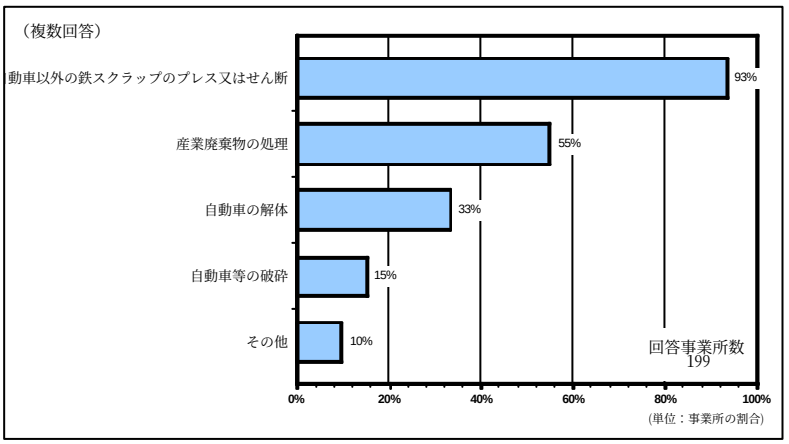


図 5-①　事業の範囲（全体）

②許可取得済

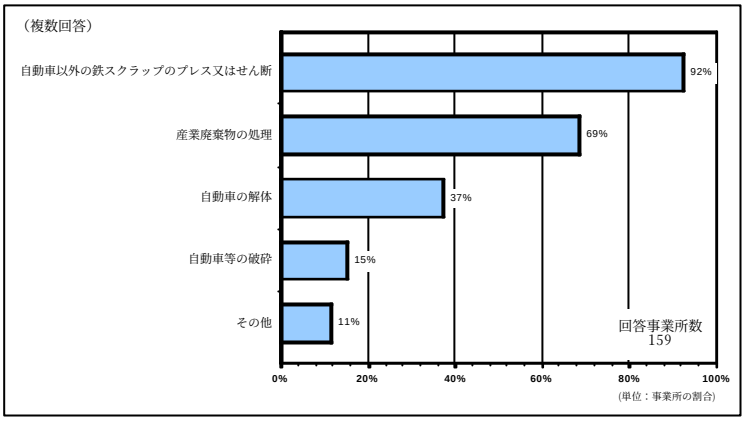
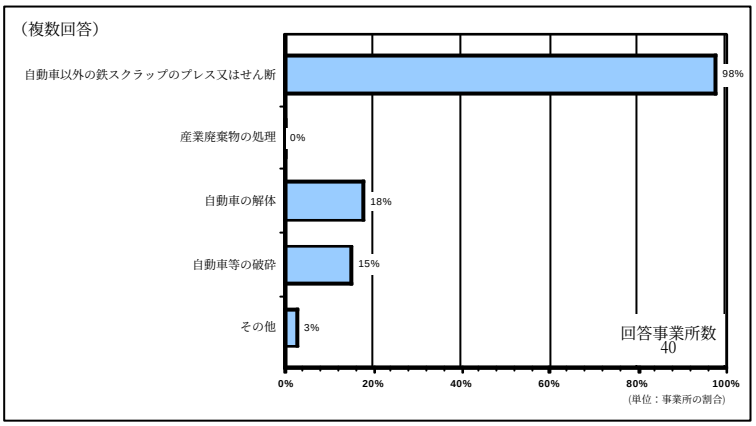


図 5-②　事業の範囲（許可取得済）

③許可未取得



（６）年間処理台数

解体自動車の年間処理台数については、全体では平均 3,257 台、中間項平均 2,374 台となっている。また、業許可の有無による差が見られ、取得済業者の方が未取得業者より多くなっている。

①全体

表 2-①　年間処理台数（全体）　（単位：台／年）

	最大値	最小値	平均値	中間項平均値
処理台数	60,000	2	3,257	2,374

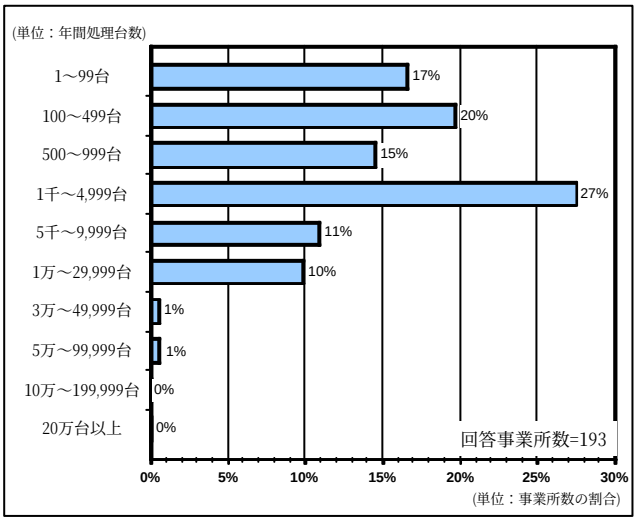


図 6-①　年間処理台数の分布（全体）

②許可取得済

表 2-②　年間処理台数（許可取得済）　（単位：台／年）

	最大値	最小値	平均値	中間項平均値
処理台数	60,000	3	3,600	2,652

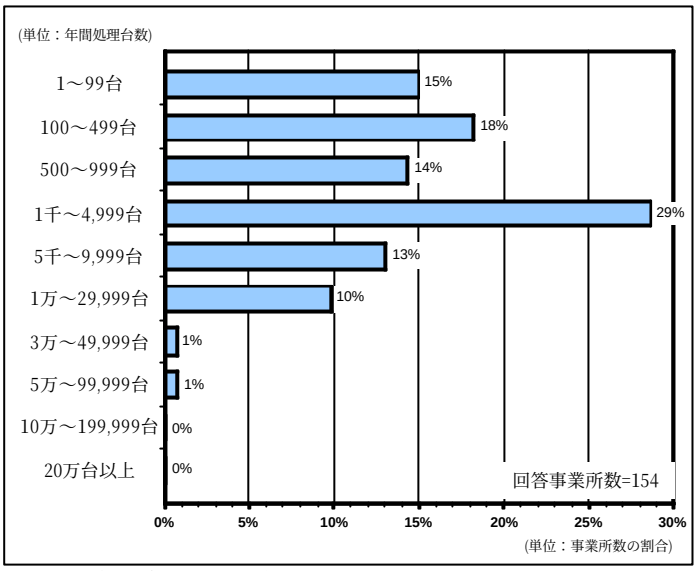


図 6-②　年間処理台数の分布（許可取得済）

③許可未取得

表 2-③　年間処理台数（許可未取得）　（単位：台／年）

	最大値	最小値	平均値	中間項平均値
処理台数	15,000	2	1,901	1,599

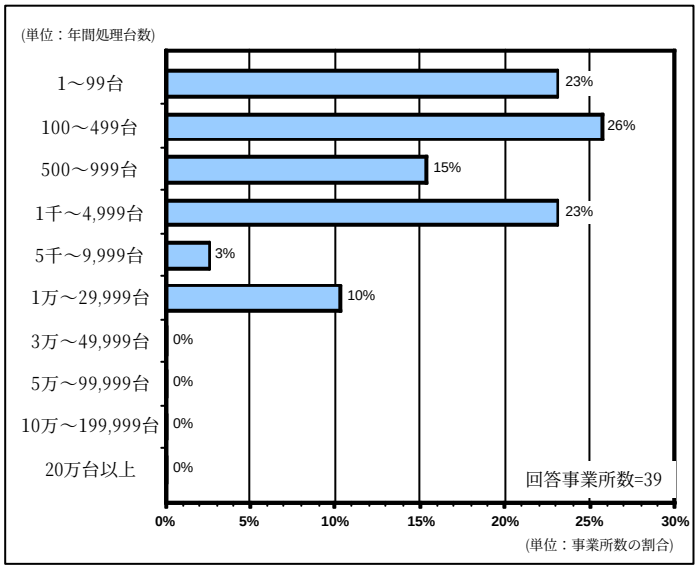


図 6-③　年間処理台数の分布（許可未取得）

（７）保管台数

解体自動車の保管台数については、全体では平均的な保管台数として平均 64 台、中間項平均 38 台、最大の保管台数として平均 127 台、中間項平均 87 台となっている。また、業許可の有無による差が見られ、取得済業者の方が未取得業者より多くなっている。

①全体

表 3-①　保管台数（全体）　（単位：台／年）

	最大値	最小値	平均値	中間項平均値
平均的台数	2,000	0	64	38
最大の台数	2,000	0	127	87

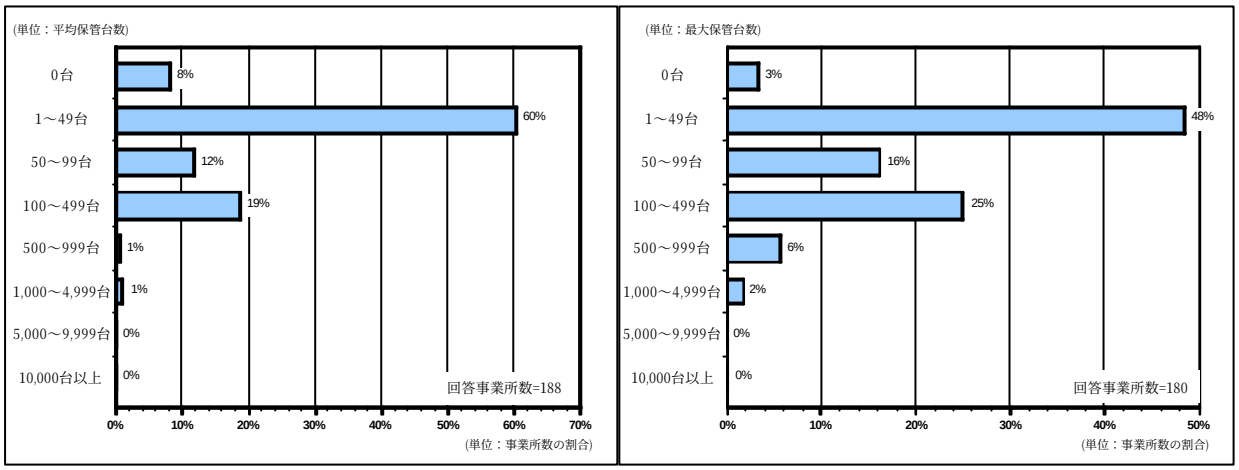


図 7-①　保管台数（全体）　左：平均的な台数、　右：最大の台数

②許可取得済

表 3-②　保管台数（許可取得済）　（単位：台／年）

	最大値	最小値	平均値	中間項平均値
平均台数	2,000	0	71	43
最大台数	2,000	0	143	99

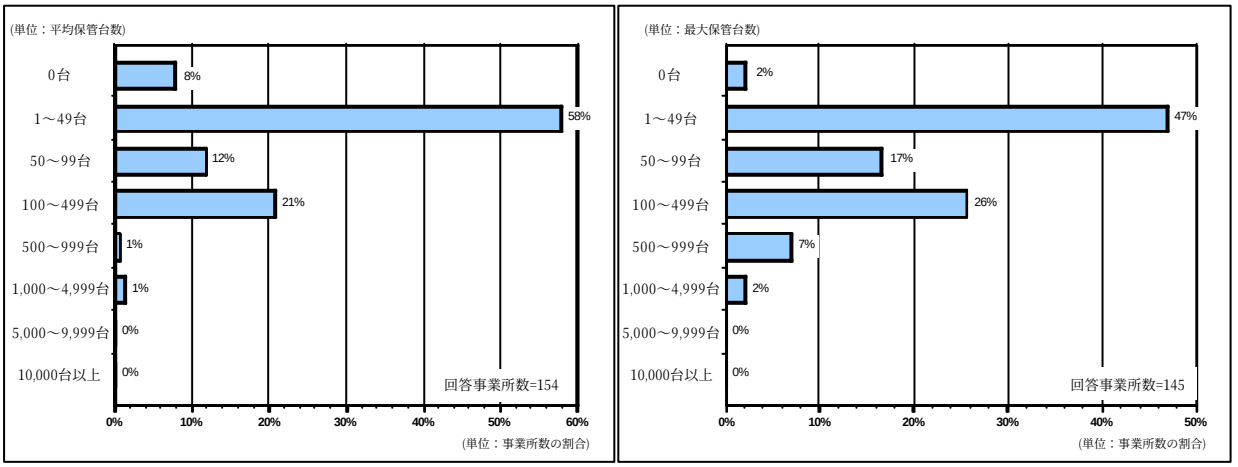
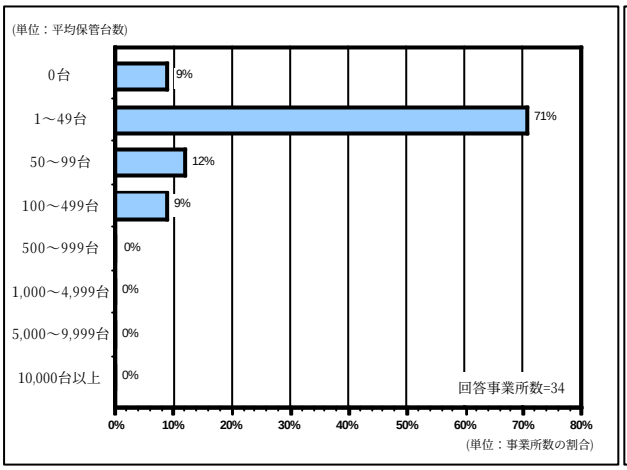


図 7-②　保管台数（許可取得済）　左：平均的な台数、　右：最大の台数

③許可未取得

表 3-③　保管台数（許可未取得）　（単位：台／年）

	最大値	最小値	平均値	中間項平均値
平均台数	250	0	30	24
最大台数	350	0	58	51



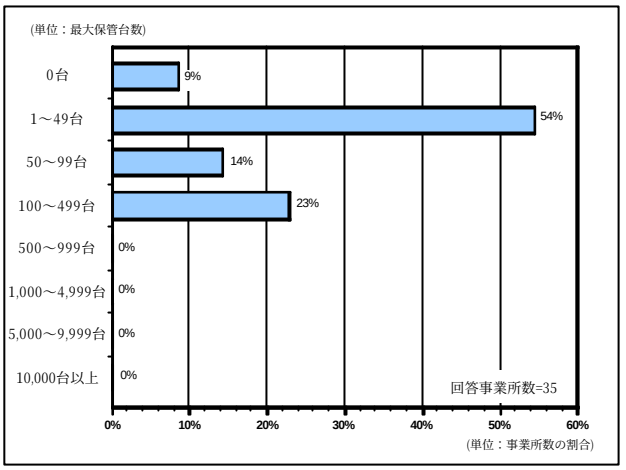


図 7-③　保管台数（許可未取得）　左：平均的な台数、　右：最大の台数

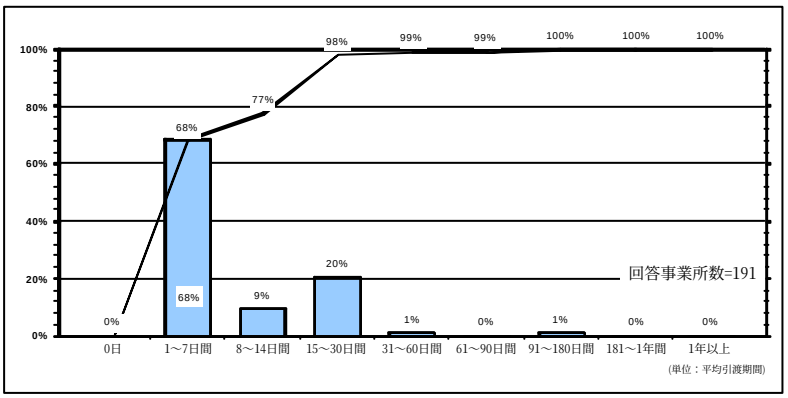
（８）保管期間

解体自動車の引取から引渡までの期間については、平均的な期間について平均 11 日、中間項平均 9 日、最も長い期間で平均 26 日、中間項平均 21 日となっており、平均的な期間で見れば３０日以内に 98%の事業所が処理を行っている。

①全体

表 4-①　保管期間（全体）　（単位：日）

	最大値	最小値	平均値	中間項平均値
平均の期間	180	1	11	9
最も長い期間	180	1	26	21



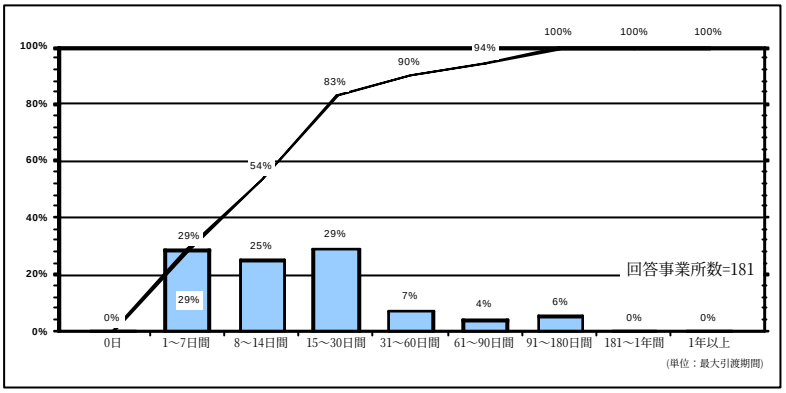
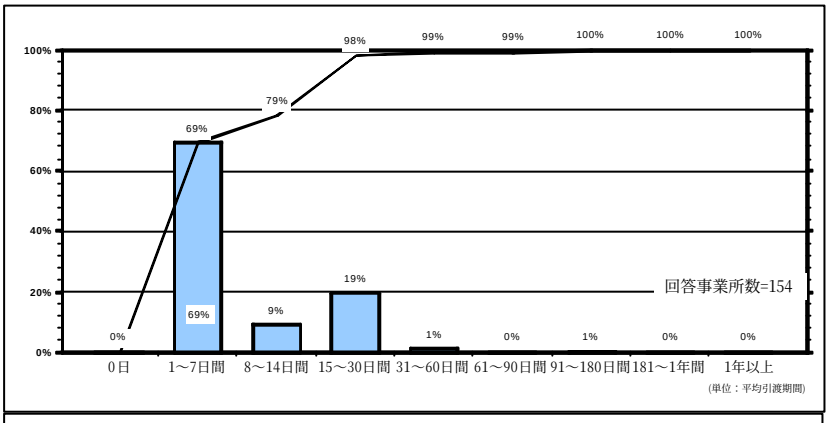


図 8-①　保管期間（全体）　　上：平均的な期間、下：最も長い期間

②許可取得済

表 4-②　保管期間（許可取得済）　　（単位：日）

	最大値	最小値	平均値	中間項平均値
平均の期間	180	1	11	9
最も長い期間	180	1	24	20



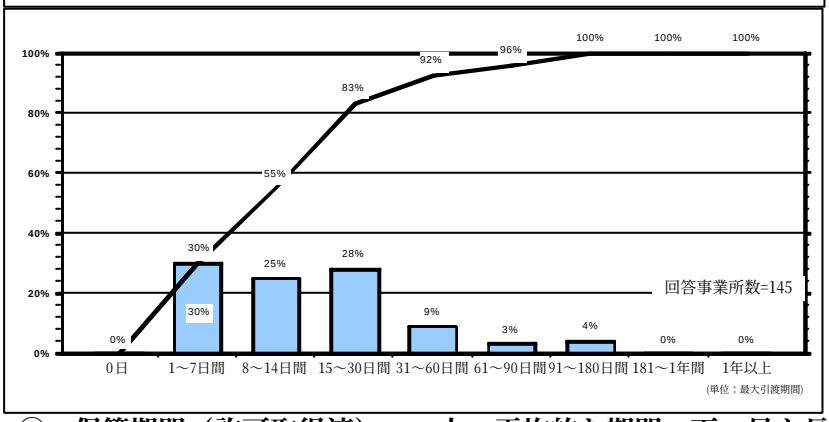
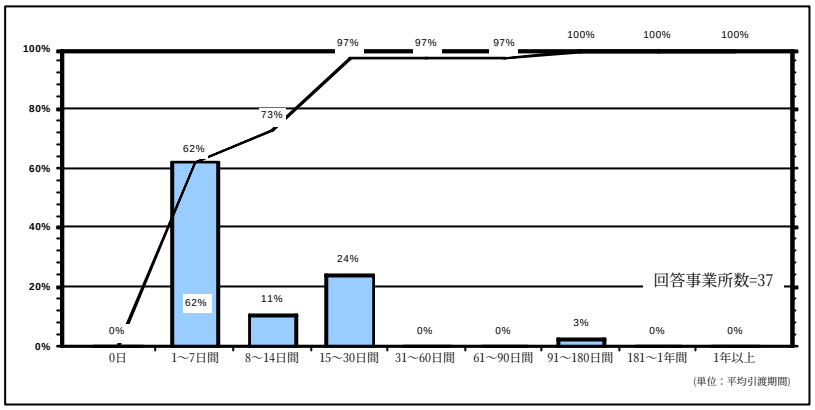


図 8-②　保管期間（許可取得済）　　上：平均的な期間、下：最も長い期間

③許可未取得

表 4-③　保管期間（許可未取得）　　（単位：日）

	最大値	最小値	平均値	中間項平均値
平均の期間	180	1	14	10
最も長い期間	180	1	35	31



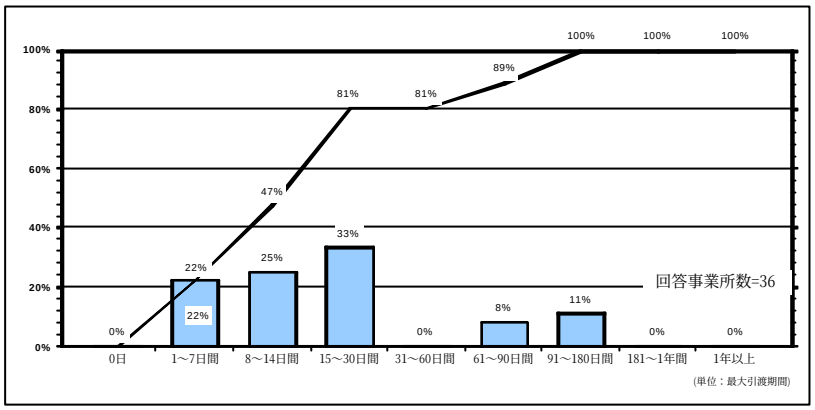


図 8-③　保管期間（許可未取得）　　上：平均的な期間、下：最も長い期間

（9）立地場所

「工業地域」が 63%で最も多く、次いで「市街化調整区域」14%、「市街化区域」12%等となっている。業許可取得の有無別で見ると、許可取得業者は未取得業者と比べ工業地域の割合が高くなっている。

①全体

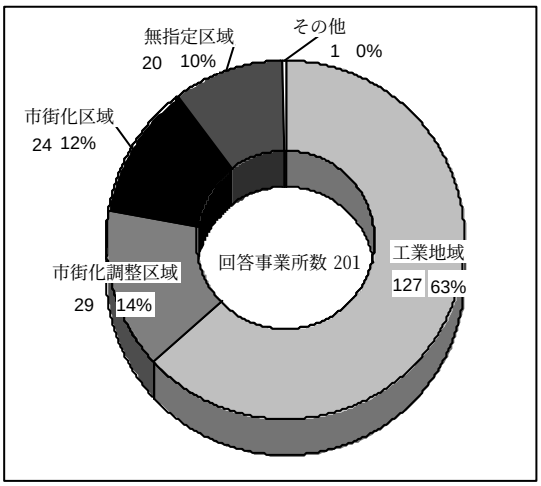


図 9-①　立地場所（全体）

②許可取得済

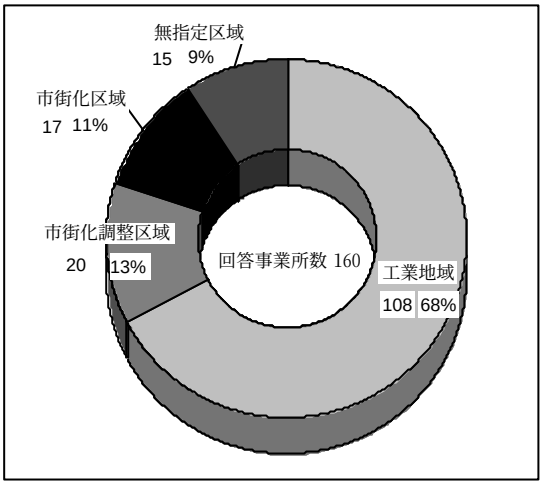


図 9-②　立地場所（許可取得済）

③許可未取得

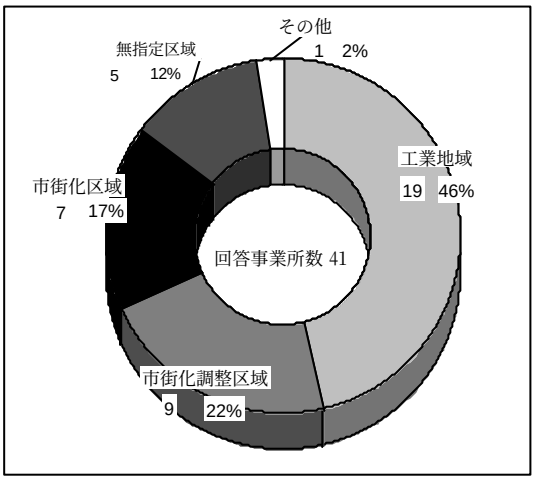


図 9-③　立地場所（許可未取得）

（１０）破砕前処理施設の状況

破砕前処理施設（プレス機等）が設置されている場所の屋根の有無については、全体では「屋根有り」が 69%となっている。業許可取得有無別で見ると、「屋根有り」業者の割合は取得済業者の 74%に対して、未取得業者では 46%と低くなっている。

①全体

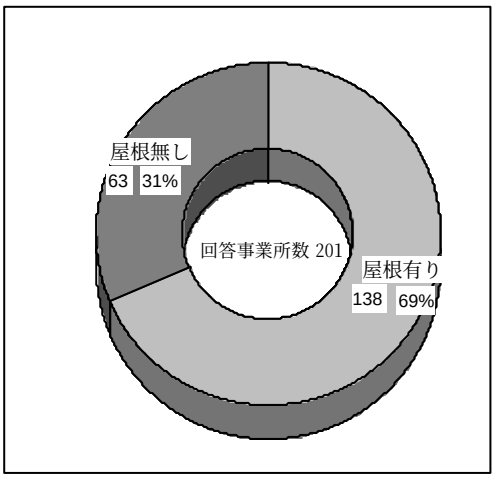


図 10-①　屋根の有無（全体）

②許可取得済

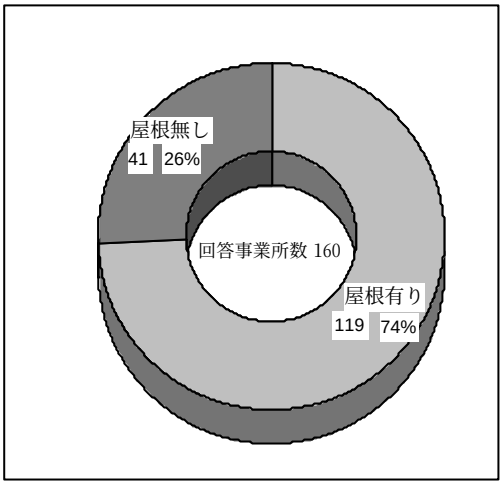


図 10-②　屋根の有無（許可取得済）

③許可未処理

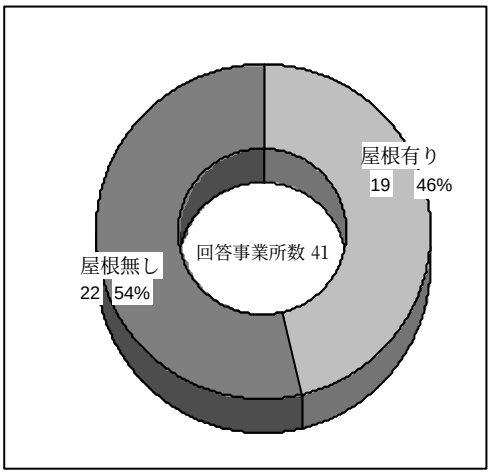


図 10-③　屋根の有無（許可未取得）

また、破砕前処理施設の設置場所の床面については、「コンクリート張り」94%、「鋼板」3%、「土間、砂、砕石」2%となっている。業許可取得有無別で見れば、「コンクリート張り」の割合が許可取得業者では 98%であるのに対し、未取得業者では 78%と低くなっている。

①全体

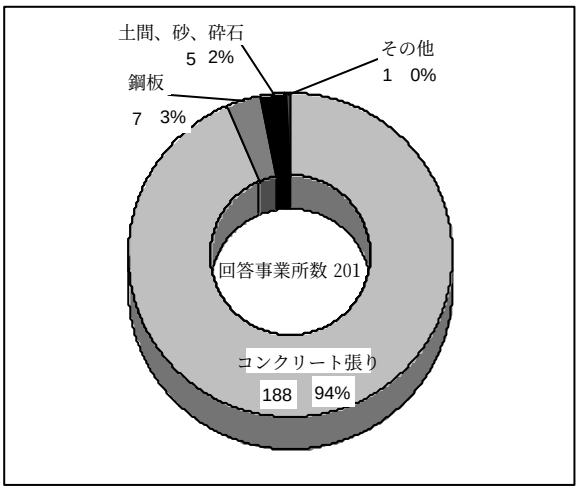


図 11-①　床面の構造（全体）

②許可取得済

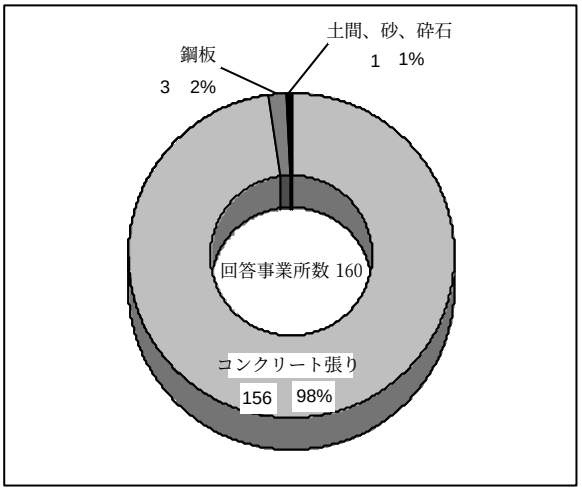


図 11-②　床面の構造（許可取得済）

③許可未取得

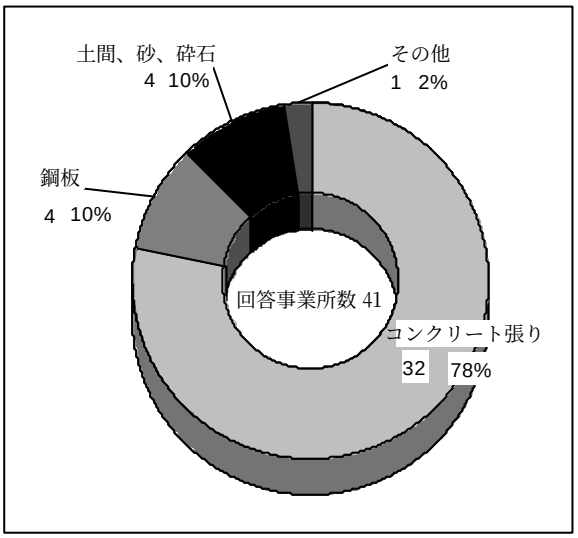


図 11-③　床面の構造（許可未取得）

（１１）解体自動車保管場所の状況

破砕前処理を行った後の解体自動車の保管場所に係る屋根の有無については、全体では「屋根有り」が 54%となっている。業許可取得有無別で見ると、「屋根有り」業者の割合は取得済業者の 58%に対して、未取得業者では 35%と低くなっている。

①全体

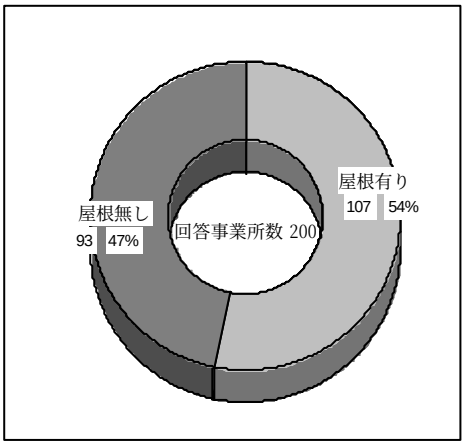


図 12-①　解体自動車保管場所の屋根の有無（全体）

②許可取得済

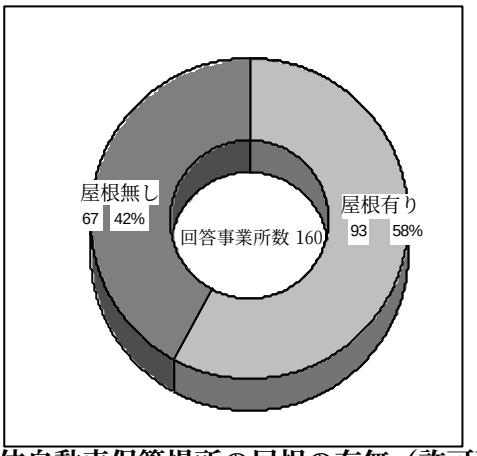


図 12-②　解体自動車保管場所の屋根の有無（許可取得済）

③許可未取得

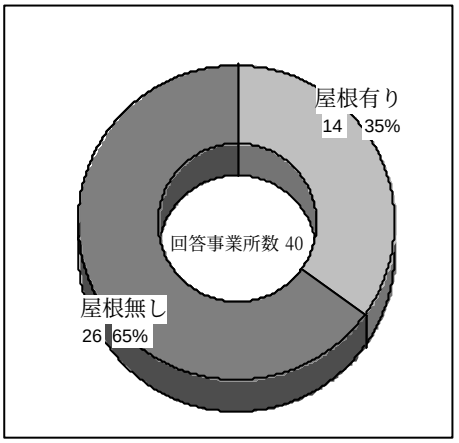


図 12-③　解体自動車保管場所の屋根の有無（許可未取得）

また、保管場所の床面については、「コンクリート張り」86%、「鋼板」3%、「土間、砂、砕石」5%等となっている。業許可取得有無別で見ると、「コンクリート張り」の割合が許可取得業者では 92%であるのに対し、未取得業者では 63%と低くなっている。

①全体

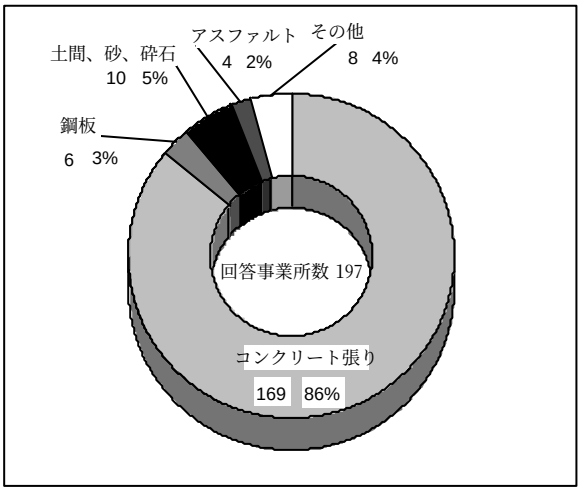


図 14-①　保管場所の床面（全体）

②許可取得済

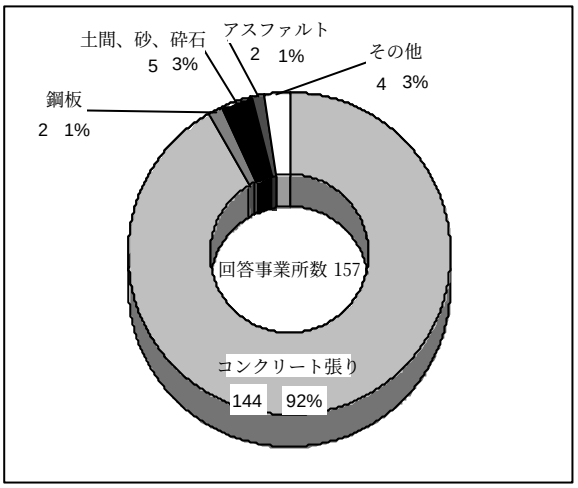


図 14-②　保管場所の床面（許可取得済）

③許可未取得

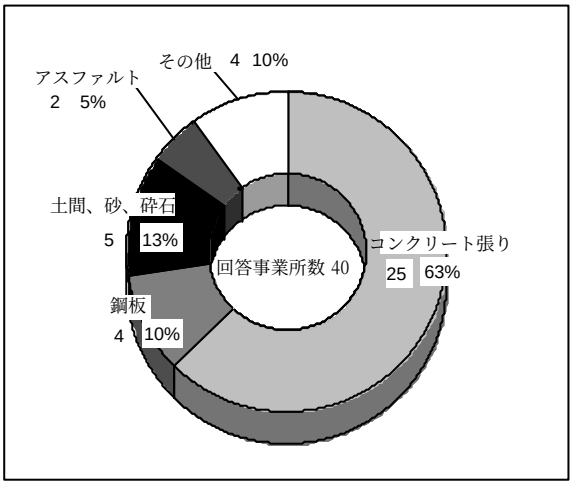


図 14-③　保管場所の床面（許可未取得）